

# 涅槃と六次元論

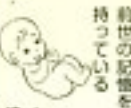
キリシタン

生まれ変わりを斬る

山本 貴美子 著

私が正しい! ← 学問の対立 → 私が正しい!

どこに真理があるのか



あらゆる学問の書き直しが始まる!

福来出版

第一章 死後 どうなる

我々は死後どうなる / 心の正体解明が鍵 / 世界最初の念写  
心は脳から独立して存在する / 記憶は脳内に蓄積されて残されている  
三田光一の行った反復念写 / 死後姿を現す

第二章 生まれ変わりを斬る

生まれ変わりはあるのか / 前世の記憶を持つ子ども  
前世の記憶を持つ子どもたちの事例 / 自分に都合の良いことを語っている  
六次元弁証法から考察する / 前世の記憶は持っても全くの別人  
前世の記憶は念写の原理で解ける / 前世の記憶を失う  
テレパシーに一時支配された心  
母斑（アザ）を持った生まれ変わり様現象の子 事例  
前世の人格が胎児に母斑をつくることはあり得る / 倫理が破壊 / ともんでもなく大迷惑  
ともんでもない記憶をもった子ども / 倫理が破壊 / ともんでもなく大迷惑

第三章 心を優先し科学を無視

.....

前世の病を今世にまで受け継ぐはずはない

前世白人がアジア人に生まれたら肌の色が白人並は科学に矛盾

前世と性が変わって生まれた子ども / 先天性奇形を前世と関係つける迷信

先天性欠損は生まれ変わりの証拠とは / ともでもない誤り

知らない間に思い込んだ(込まされた)? / 心が体に及ぼす念写現象

心のエネルギー / 誰でも陥りやすい 物か心か / 進化と遺伝に矛盾

#### 第四章 輪廻 カルマ思想を斬る

.....

129

輪廻 カルマ思想 / 安堵と勇気のみなもとなる、というが 残酷でないか

輪廻説は生命を軽く見る / 刑法瓦解 / 自分で蒔いたものは自分が刈るって?

蒔いた種

#### 第五章 六次二元弁証法から考察

.....

149

魂と心は、劫初からあり優先していると主張 唯心論に傾く

芸術 研究は 誰が為したのか / 生まれ変わり様現象は最たる迷い

生まれ変わり思想のある地域の思想の特徴、個人の思いが現われる

死後は 思ったとおりになる

## 第六章 念写に現れた弘法大師

死後の存在を証明した実験 / 今なお御活躍の弘法大師

## 第七章 涅槃と六次元論

心は時間、空間を超越する / 驚天動地 / 二元論と三元論 / 魂が分裂 複製？  
神通の体験 六次元論発見前夜 / 山本健造の六次元論の発見 / 宇宙の本質  
志向クオークの仮説 / 志向クオークがイメージを構成している  
同じ空間に心も物質もある  
意識は物理的空間のなかで物理的場を占めない、こともまた事実  
過去と未来 時間 / 意識 / 脳が生んだ心も生命であり脳を支配する  
生命が心を生み神通力を生む / 神通力は単細胞のはじめからあった / 意識場  
意識場絶対速度  $F_2$  意識場自由速度  $F_1$  意識場絶対・自由速度  $F_{2a}$   
若き学者にお願ひ / 六次元弁証法を羅針盤にあらゆる学問の書き直しが始まる  
思想にも変動 / 先哲がすでに悟っていた六次元論 / 釈迦の悟り  
釈迦は神通力者であった / 釈迦は神通現象から正覚を得た  
釈迦は無を説かず正を説いた / 崇高な釈迦の悟り 謝  
死後のことはいわなかった / 涅槃と六次元論は裏表  
今 誰でも釈迦の大覚を悟ることができる / 死後 後悔しないように